

声明「市民のための政治をめざして」

市民の皆様。

「ピースハートぎふ」は本日、7月に実施予定の参院選岐阜選挙区における候補者・梅村慎一さんと、基本政策で合意しました。そして梅村さんを「市民と野党の統一候補」として擁立することでも合意しました。今後は、この基本政策を実現するために、お互いに選挙協力し、当選・必勝することを誓い合いました。

「ピースハートぎふ」の結成は、今に始まったことではありません。それは3年前の5月12日。国民の平和、自由やいのち、暮らしを脅かし、また国民の声を聞こうとしない安倍政権を打倒するため、市民団体と野党とで結成に漕ぎ着けました。

その直後となる前回の参院選挙では、小見山幸治さんを統一候補として推し、頑張りましたが、多くの支持・支援にもかかわらず、無念の涙を飲みました。

安倍政権の強権政治は今、ますます露骨になり、激しくなっています。森友・加計やデータ改ざんなど民主主義にかかわる重大な問題も放置されたままです。今こそ、私たち市民の声「平和、自由、いのち、暮らしを守ろう」「憲法の改悪を許さない」などを国会に届けなければなりません。

皆さんは、ともすれば安倍政治の横暴ぶりに“無力感”を抱いてはいませんか。いや、そうであってはいけません。今度の参院選は、1票を投じることで、安倍政治にハッキリ決別をつけられるのです。決断する時です。

最後に私たちは、ここで高らかに「宣言」します。

「ピースハートぎふ」はもちろん、すべての構成団体・政党は、統一候補・梅村慎一さんを先頭に、参院選勝利を目指して頑張ります。市民の皆様、どうか一緒に手を取り合って、政治を変えましょう。

2019年5月30日

ピースハートぎふ

- * 戦争させない・9条壊すな！岐阜総がかり行動実行委員会(代表:河合良房)
- * 立憲民主党岐阜県連合(代表:山下八洲夫)
- * 国民民主党岐阜県総支部連合(代表:伊藤正博)
- * 日本共産党岐阜県委員会(委員長:松岡清)
- * 社会民主党岐阜県連合(代表:森廣茂)